



Dell Precision ワークステーションを利用して AutoCAD 2015を最大限に活用



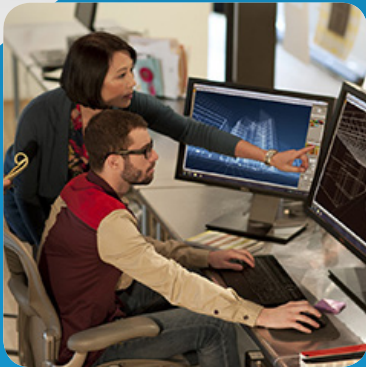
“エンジニアには、設計、シミュレーション、ビジュアライゼーション、コラボレーション、プレゼンテーション、持続可能性、製造可能性など、非常に多くの問題やタスクへの対処が求められます。プロ仕様のコンポーネントを装備し、多数の認定を受けているDell Precisionワークステーションを、要求が厳しいソフトウェアアプリケーションのプラットフォームとして活用すれば、エンジニアは製品の反復設計を効率化し、市場投入までの時間を早めることができます。”

Dell Precision
エグゼクティブディレクター兼ジェネラルマネージャ
Andy Rhodes

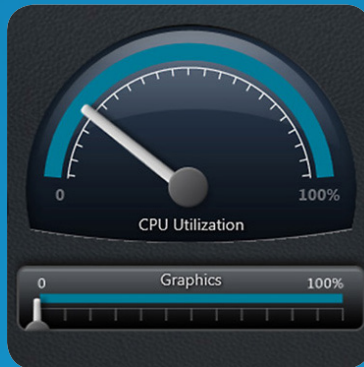




AutoCAD 2015の 重要機能トップ10



認定が非常に重要な
理由



DPPOを使用して
AutoCADのパフォー
マンスを最大化!



思い通りのワークス
テーション環境を実現



AutoCAD 2015の
ハイライト



少ないコストでSSD
並みのパフォーマンス



テクノロジーの波に乗
る - AutoCADとDell
Precisionの活用

AutoCAD 2015と Lynn氏の



www.autodesk.com



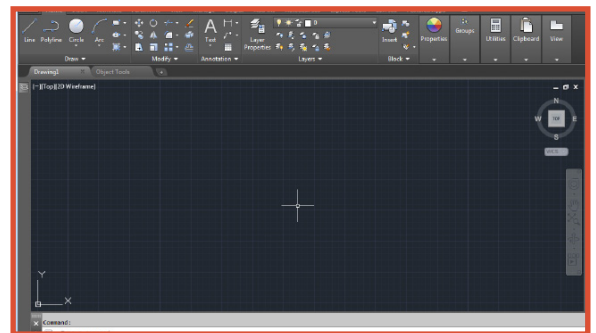
最新のDell Precision
ワークステーションで
のAutoCAD 2015の
パフォーマンス向上
を見る

AutoCAD 2015は、刷新されたユーザー
インターフェイス、改良された地理位
置情報機能、チーム作業向けの図面内
コラボレーション機能などの幅広い新
機能を提供するため、成功を収めた前
バージョンを基盤に構築されました。
この新バージョンの特徴を明確に理解する
ために、Autodeskの技術エバンジェリスト
であるLynn Allen氏に、新リリースの優れ
た機能トップ10を選んでいただきました。

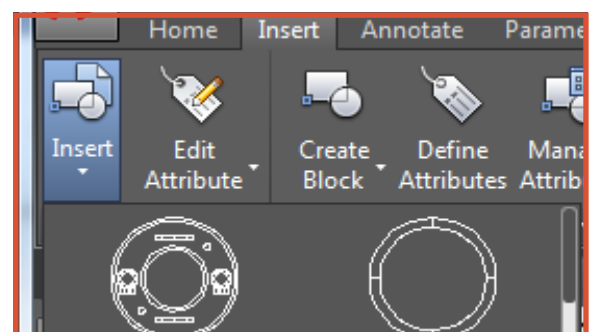
画像をクリック



1 刷新されたユーザーインターフェイス

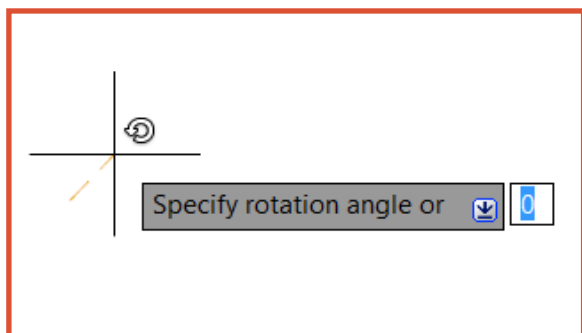


2 ギャラリー



3

バッジで強化された
視覚的フィードバック



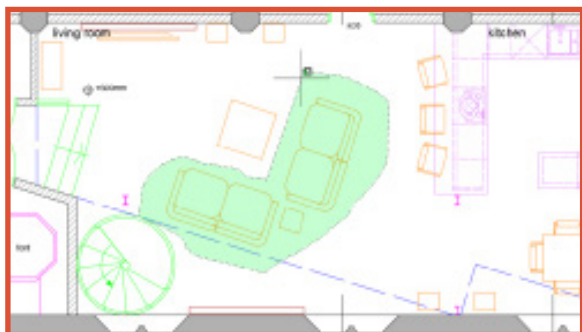
7

改良された地理位置情報機能



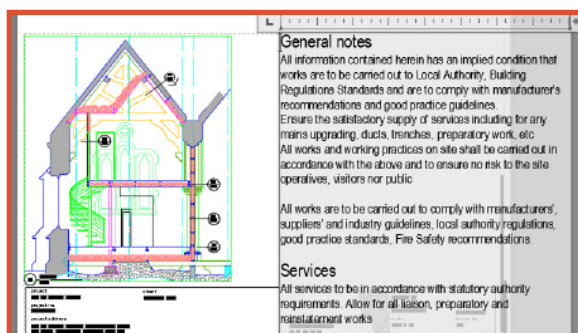
4

新しい投げ縄選択機能



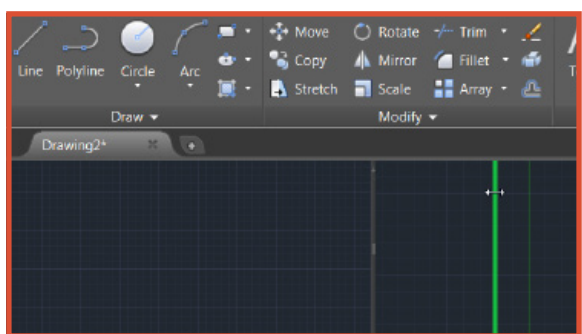
8

強化されたテキスト機能



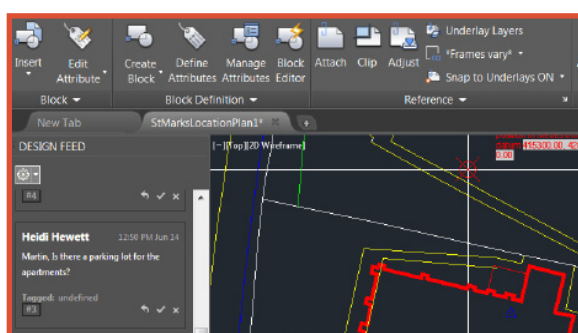
5

拡張されたモデル空間
ビューポート



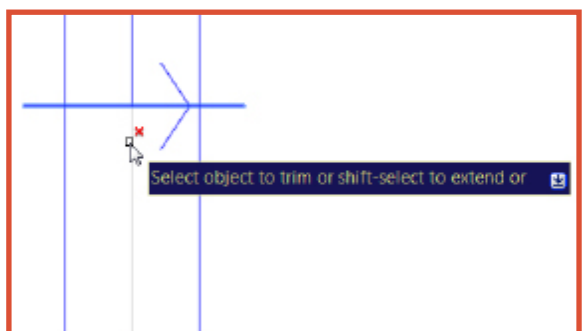
9

設計フィード



6

コマンドプレビュー



10

リアリティキャプチャ



認定が非常に 重要な理由

「私たちがデルと連携しているのは、認定ワークステーションが当社の厳格な基準を満たし、AutoCAD 2015のすべての機能に完全に対応できるようにするためです」

Autodesk、副社長、AutoCAD製品担当
Amy Bunszel氏

最前線で活躍するプロの設計者やエンジニアは、CAD/CAM/CAEソフトウェアを実行するために、堅牢で信頼性に優れたプラットフォームを必要としています。このプラットフォームは非常に重要です。そこで、デルはAutodeskのような独立系ソフトウェアベンダー（ISV）と共に、膨大な時間を費やしてDell Precisionワークステーションの厳格なテストを実施しています。その結果として、コスト削減や効率性と生産性の向上を促進する完全に最適化されたソリューションを提供することができるのです。特定用途向けに設計されたソリューションと、世界最高のクリエイティブを実現するという共通の情熱を推進力として、デルはAutodeskを含む世界最先端のソフトウェア企業との長期的なパートナーシップの締結を進めています。

認定は、特定のハードウェアとソフトウェアの組み合わせが、高度なパフォーマンスの提供に必要なすべての重要要件を満たしていることの裏付けになります。認定プロセスは次のように行われます。

- デルがISVパートナーにテスト対象のさまざまなワークステーションを提供します。
- ISVは各自のペースでこのハードウェアを検証し、多岐に渡るテストシナリオを通じてアプリケーションを稼働させます。
- 発生した問題はすべてデルにフィードバックされ、デルはISVとの緊密な連携を通じて問題を解決します。つまりこのシステムは事前にテストが実施され、対象アプリケーションがこのワークステーション上で設計通りに稼働することが保証されるのです。

例えば、グラフィックスカード関連の問題が発生すると、デルはそのカードの製造元と緊密に連携し、製造元がグラフィックスドライバに必要な変更を実施するようにします。このように、デルとISVとのコラボレーションによって問題が解決されるのです。認定作業で最も重要なのは、プロフェッショナル向けグラフィックスのテストです。このテストには複数ベンダーのグラフィックスカードを使用する必要があります。3Dソフトウェアに関わる最も複雑な作業となります。テストでは通常、1つのモデルの読み込みと回転を行い、ワイヤフレーム、シェーディング、レンダリングなど、さまざまな方法による表示を実行して、モデルが正しく表示されることを確認します。多くの場合、ジオメトリを変更してモデルが正しくアップデートされるかどうかを確認します。

「厳密に言うと、認定されていないワークステーションをお客様が購入した場合、関係するすべてのベンダーがサポートについて十分に責任を持つとは限りません」

継続的なサポートを利用できることは、認定済みワークステーションを購入する重要なメリットです。また、問題発生時にたらい回しにされるのを免れる唯一の策でもあります。認定済みの構成は、関係するすべてのベンダーがサポートするため、何か問題が生じれば、デルとデルの認定パートナーが協力して解決にあたります。

厳密に言うと、認定されていないワークステーションをお客様が購入した場合、関係するすべてのベンダーがサポートについて十分に責任を持つとは限りません。デルでは、ソフトウェアのサポートはスペシャリストに任せることが最良の方法であると認

識しているため、多くの場合、認定後にワークステーションをそのままISVの手元に残し、ISVを支援します。そうすることでISVがお客様の問題を速やかに再現できるため、「ワンストップ」プロセスの一環としてすべての関係ベンダーによってこの問題に迅速に対処し、解決することができます。

さらに、HPやLenovoなどの競合企業と違い、デルはサードパーティ製ソフトウェアのサポートも提供しています。



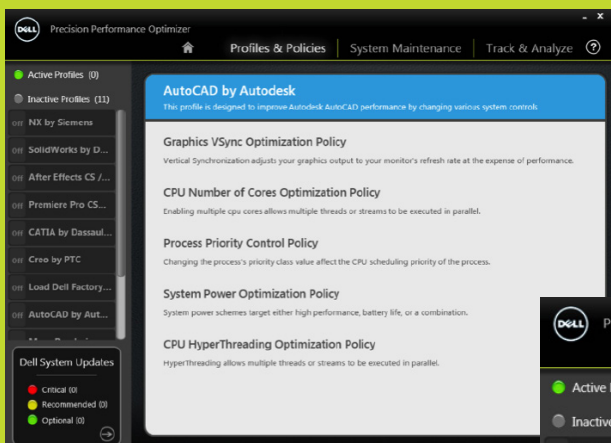
DPPPOを活用してAutoCADのパフォーマンスを強化!

Dell Precision T3610
ワークステーションでDell Precision
Performance
Optimizer (DPPO)を
使用すると、AutoCAD
のパフォーマンスが最大10 %向上します。

Dell Precision Performance Optimizer
は、Precisionワークステーションに事前
インストールされている強力なソフトウ
ェアツールです。AutoCADを含む人気
の高いアプリケーション用の定義済み
プロファイルを使用して自動的にパ
フォーマンスを最適化します。

AutoCAD用のDPPOプロファイル
は、CPU、オペレーティングシステム、電
源管理、グラフィックス設定を自動調整し
てAutoCADのパフォーマンスを最適化
します。

勘に頼る作業を行う必要がなくなるた
め、ユーザーはアプリケーションとタスク
を切り替える際のワークステーションの
パフォーマンスを素早く高めることがで
きます。鮮やかなアニメーションプロジ
ェクトから詳細なCAD設計への切り替え
や、AutoCADを使用した詳細な設計から
Inventor Professionalを使用した構造分
析への切り替えもスピーディです。



システムメンテナンス

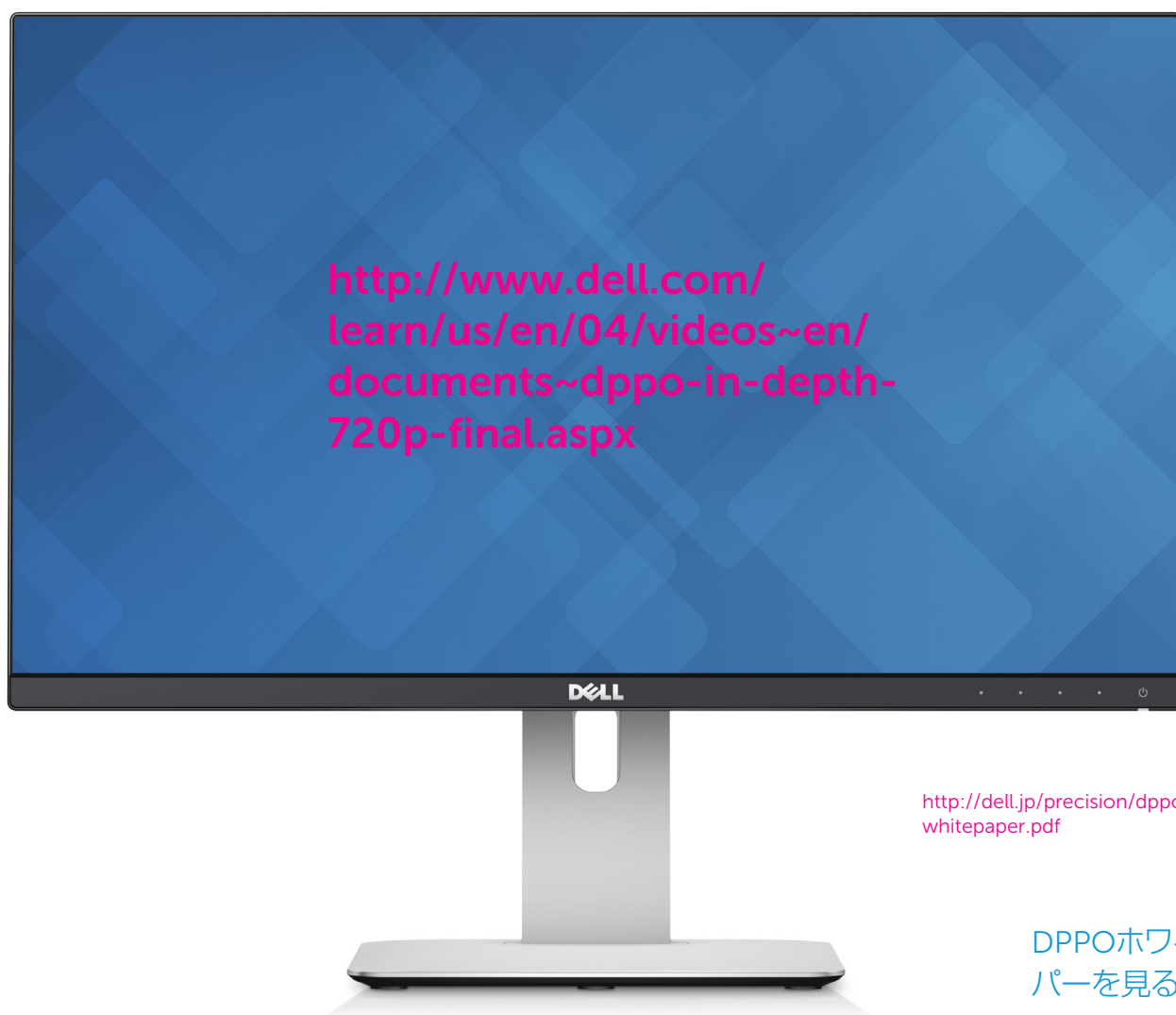
新しいドライバ、BIOS、アプリケーションソフトウェア、ファームウェア、その他の重要コンポーネントを自動更新できるので、ユーザーはPrecisionワークステーションをより効率的に制御し、知識を深めることもできます。その結果、Precisionシステムの実行が最適化され、ユーザーの生産性が高まります。

追跡とレポーティング

Dell Precision Performance Optimizer には、Precisionワークステーションの使用状況を分析してモデル化する高度なツールも付属しているので、プロセッサ、メモリ、ストレージ、グラフィックス、ネットワーク利用状況に関するレポートを確認できます。DPPOは、電力消費量、バッテリーの状態、温度データ、ファンの情報も独自にレポートします。

詳細なレポートは、スケジュールを設定して作成できます。Precisionワークステーションの使用状況の分析はいつでも実行できます。リアリティコンピューティングやレンダリングなどの負担の高いタスクの実行中でも可能です。

DPPOのデモ(2分間)を見る



<http://dell.jp/precision/dppo/whitepaper.pdf>

DPPOホワイトペーパーを見る >

思い通りのワークステーション環境を実現

AutoCAD用に最適化されたDell Precisionワークステーションは起点に過ぎません。次は周辺機器を追加しましょう。

USB、ギガビットイーサネットアダプタから、超高速ドッキングステーション、ウルトラHDモニタまで、デルではエンジニアリングコミュニティ向けに特別に設計された非常に幅広い製品をご用意しています。いずれの製品も、設計者がモデルをスムーズに操作できるように厳選されたものです。

現在AutoCADユーザーに人気の周辺機器:

- Dell UltraSharp 32インチウルトラHDモニタ
- 3Dconnexion SpacePilot PRO — 3Dモーションコントローラマウス
- マルチモニタスタンド

3Dマウス

3Dconnexion™ SpaceNavigatorテクノロジーを採用した高性能3Dマウスは、人気が高い強力な3Dアプリケーションの直感的で自然なナビゲーションを実現します。コントローラをプッシュ、プル、チルト、ツイストするだけで、3Dイメージのパン、ズーム、回転、フリスルーを同時に行えます。またプログラマブルキーを使用してお気に入りのアプリケーション機能を保存すれば、プロフェッショナルなエンジニアリング環境から即座にアクセスすることができます。

Dell UltraSharpモニタ

受賞歴を誇るDell UltraSharpモニタは、きわめて鮮明な画質、妥協のないパフォーマンス、革新的な製品デザインを兼ね備えています。このモニタは、卓越したピクセル密度と3,840 x 2,160(最大)の解像度で、驚くほど鮮明に画像を表示します。最先端のDell PremierColorシステムの活用により、実物のように均一で忠実な色彩が精巧に再現されます。開封後即座に業界標準に適合できるよう、出荷時に色補正が完了しています。お客様独自の要件に合わせて画面上で色彩を調整するオプションもご用意しています。

横電界スイッチング方式テクノロジーを搭載したUltraSharpは、視野角が広く、色彩を忠実に再現します。作業効率を最大限に高める機能も豊富です。スタンドの高さ調整、角度調整、左右/縦横への回転が可能で、サイズは27インチまで選択できます。

マルチモニタスタンド

デュアルモニタを並べて作業するユーザーのニーズを満たすために開発されたデルのマルチモニタスタンドは、見やすさと生産性が最大限向上するように設計されています。傾き、左右回転、高さ調整、水平に引き出すなどのさまざまな調整ができます。また、Dell VESAクイックリリースマウントのサポートにより、モニタを簡単に装着できます。U字型のスタンドによってデスクスペースの有効活用が可能になり、ケーブル管理スロットを使用してケーブルをすっきりまとめられるので、作業環境がさらに改善されます。

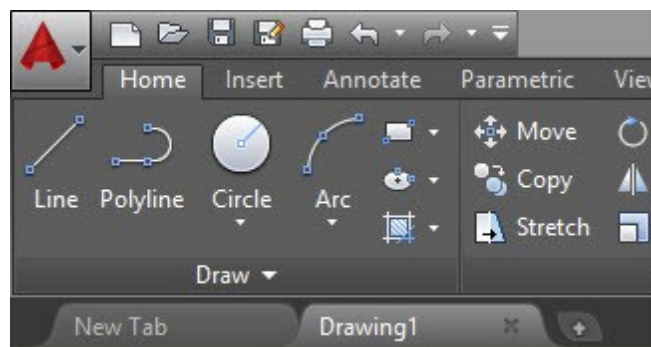
AutoCAD 2015が提供するのは、 従来よりも優れたビジュアル 体験、高度な生産性、高速な 接続ワークフロー、 まさに実世界です

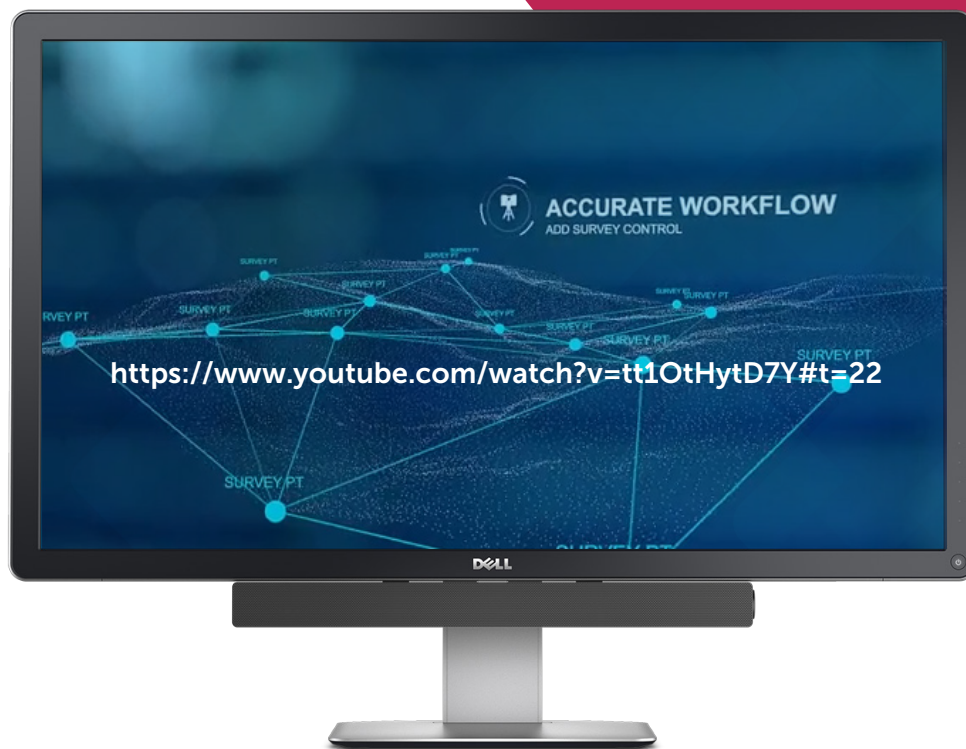
目に優しい洗練されたインター フェイス

AutoCAD 2015が新たに提供する、従来よりも使いやすく機能が充実したインターフェイス、刷新された地理位置情報機能、リアルタイムコンピューティング機能により、実世界の点群データをAutoCADキャンバスに取り込むことが可能になりました。

AutoCAD 2015では、多数の新機能によって日常使用するツールの操作性が改善され、クラウド接続も一層容易に活用できるようになりました。新機能には、頻繁に使用するコマンドの実行前に、実行による変化を確認できるプレビューツールや、位置合わせが簡単に行えるマルチテキストエディタなどがあります。もちろんこれまでと同様に、信頼性に実績のあるTrustedDWGテクノロジーを利用して、整合性と精度を維持したまま設計データを保管および共有することができます。

AutoCAD 2015では、新しいユーザー体験を即座に実感できます。新しいインターフェイスで「ダーク」な配色に設定することで、目への負担が軽減され、細いラインやボタン、テキストも見やすくなります。同時に、キャンバスの外観、使用感、機能も改善され、オブジェクトの選択や削除を行うと即座にビジュアルフィードバックが表示されます。また、ボタン位置のカスタマイズが可能になり、リボンアイコンは従来よりもさらに簡単に素早く利用できるようになりました。

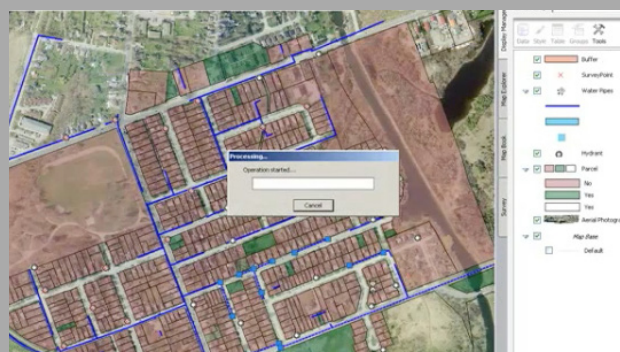




強力なリアリティコンピューティング機能

この新しいリリースでは、リアリティコンピューティング機能を使用して設計ワークフローをスムーズに開始できます。設計プロジェクトに点群データを取り込むためのリアリティキャプチャ機能がさらに強化され、設計内で点群データを直接操作できるようになりました。AutoCAD 2015では、点群データがAutoCAD内の他の設計要素と同様に動作するようになっており、「点群データがモデル」として機能できるほどパフォーマンスとビジュアライゼーション機能が大幅に改善されています。リアリティコンピューティングでは、かつてない柔軟性と制御性を駆使して実世界をモデリングすることが可能で、ミリ単位の精度での設計要素の配置や、サーフェスなどの設計要素の方向の自動調整が行えます。

AutoCAD 2015は最先端リリースでありながら、従来以上の柔軟性と生産性をもたらし、ワークフローも一層効率化されています。



新しい地理位置情報機能

AutoCAD 2015の新しい地理位置情報機能を使用すると、図面に簡単に実世界のデータを取り込み、共有し、実世界の変化に合わせて図面を更新できます。位置情報に対応したデータセットを利用し、地形イメージに適合できる図面を作成し、正確な地理的位置に、選択したスタイルでマッピングできるようになりました。また、点群データとGPSデータを使用し、2Dおよび3D地理位置情報データを図面に集約してオーバーレイできるので、プロジェクトにリアルさを容易に取り込むことができます。

AutoCADにとっては、 バランスがすべてです

単純な部品からやや複雑な部品の設計と、軽量アセンブリ、単一部品と中規模アセンブリを扱う設計者向け。詳細図面、回路図、部品表の作成や、基本的な有限要素解析 (FEA) や運動学的解析にも最適。

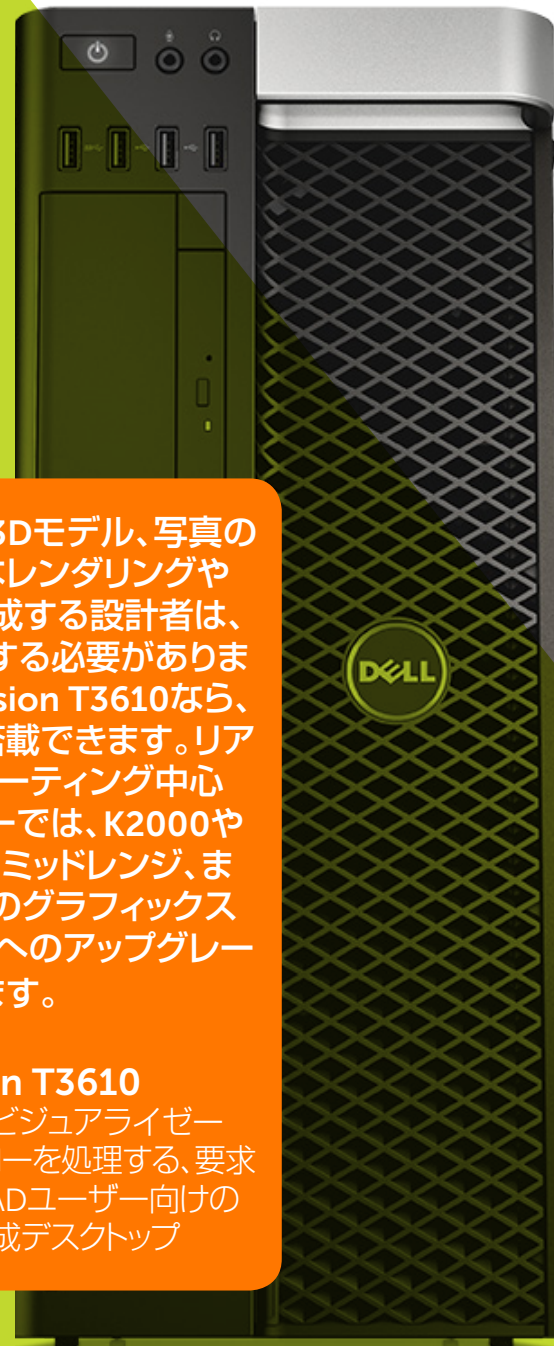
**Dell Precision
T1700**



**Dell Precision
T1700 MT**

エントリーレベルからメインストリームのAutoCADワークフローに適したシングルCPU構成のミニタワー

**Dell Precision
T3610**



非常に複雑な3Dモデル、写真のようにリアルなレンダリングや販売資料を作成する設計者は、コア数を追加する必要があります。Dell Precision T3610なら、最大9コアを搭載できます。リアリティコンピューティング中心のワークフローでは、K2000やW5000などのミッドレンジ、またはそれ以上のグラフィックスソリューションへのアップグレードをお勧めします。

Dell Precision T3610

リアルタイムのビジュアライゼーションワークフローを処理する、要求の厳しいAutoCADユーザー向けのシングルCPU構成デスクトップ

AutoCADのワークフローにワークステーションを適合させるのは困難な作業ですが、デルでは便利な構成ツールを含め、詳しいアドバイスを豊富にご用意しています。ただし、基本的にAutoCADはシングルスレッドアプリケーションなので、可能な限り最速のプロセッサを選択することが理想的です。また最高のパフォーマンスを得るために、4個のコアを搭載したCPUとインテル・ターボ・ブースト・テクノロジーの使用をお勧めします。検討事項の概要を説明します。

プロセッサ (CPU)の処理能力

AutoCADは基本的にシングルスレッドアプリケーションなので、最高のパフォーマンスを得るにはクロックスピードの高さを重視します。レンダリングを行わない場合は、高速なクアドコアプロセッサが理想的です(レンダリングを行うときは、コア数を増やす必要性が生じる場合があります)。

バランスの取れたシステム

重要なのは、最高のパフォーマンスを提供してユーザーの生産性を高め、バランスの取れたシステムを構築できるコンポーネントに投資することです。その上で、CPU、グラフィックス、RAM、ストレージすべてを総合的に考慮する必要があります。また、現在のニーズだけでなく、将来の拡張の要件を合わせて考えることも大切です。

グラフィックス 処理能力

AutoCADでは、2Dでの作業にはエントリーレベルのグラフィックスカードで十分に対応できます。さらに要求が厳しい3D機能やリアルティコンピューティング機能が必要な場合は、NVIDIA K2000以上のミッドレベルのグラフィックスカード、またはAMD W5000をご検討ください。

**Dell Precision
M2800**

ストレージ

ソリッドステートドライブ(SSD)を使用すると、ワークステーションの即応性が高まり、アプリケーションとデータセットも素早くロードできます。AutoCADでは一時データのファイルI/Oが増えるので、SSD、ハイブリッドドライブ、7200 RPMドライブのような高速ストレージによってメリットがより顕著に得られます。

モバイル
ワークステーションの
推奨製品
ここをクリック

ワークステーション
推奨製品
ここをクリック

Dell Precision M2800

手頃な価格でモバイル機能を求めているお客様には、Dell Precision M2800ワークステーションがお勧めです。AMD Fire Pro Professionalグラフィックスとインテル・クアドコア・プロセッサにより、バランスの取れた価格、パフォーマンス、モビリティ機能が実現しました。



タワー型ワークステーション

Dell Precisionワークステーション推奨製品

アプリケーション: Autodesk - AutoCAD 2015

	エントリー	スタンダード	パフォーマンス
一般的な用途	やや複雑な設計を作成するプロフェッショナル向け	より複雑な3Dモデルを作成するプロフェッショナル向け	リアリティコンピューティングとレンダリングを中心に行うプロフェッショナル向け
モデル	Dell Precision™ T1700 ワークステーション	Dell Precision™ T3610 ワークステーション	Dell Precision™ T3610 ワークステーション
プロセッサ	クアッドコアプロセッサ	クアッド・コア・インテル Xeon®プロセッサ	6コア搭載のインテル Xeon®プロセッサ
オペレーティングシステム	Windows 7 64ビット Professional	Windows 7 64ビット Professional	Windows 7 64ビット Professional
メモリ	8 GB、1600 MHz、 DDR3、NECC	16 GB、1600 MHz、 DDR3、ECC	16 GB、1600 MHz、 DDR3、ECC
プライマリストレージ	500 GB 7200 RPM SATA 6.0 Gb/s	1 TB 7200 RPM SATA 6.0 Gb/s	256 GB、2.5インチSSD 6 Gb/s
ストレージの追加	オプション	オプション	オプション
グラフィックスカード	1 GB NVIDIA® Quadro® K600/1 GB AMD FirePro V4900	2 GB NVIDIA® Quadro® K2000/2 GB AMD FirePro™ W5000	3 GB NVIDIA® Quadro® K4000/4 GB AMD FirePro™ W7000
ディスプレイ	シングルまたはデュアル 20インチ、24インチ、27 インチ、または30インチDell UltraSharp	シングルまたはデュアル 20インチ、24インチ、27 インチ、または30インチ Dell UltraSharp	シングルまたはデュアル 20インチ、24インチ、27 インチ、または30インチDell UltraSharp

推奨構成は使用開始にあたっては適切ですが、個々のお客様に必要な要素は、用途に応じて異なることがあります。

オプションは、地域や販売チャネルによって異なることがあります。

タワー、モバイル、ラックの各種フォームファクタを含むその他の推奨製品については、Dell Precisionワークステーションアドバイザーを参照してください。

©2014 Dell Inc. All rights reserved.

モバイルワークステーション

Dell Precisionワークステーション推奨製品 - モバイル

アプリケーション: Autodesk - AutoCAD 2015

	スタンダード	パフォーマンス
一般的な用途	手頃な価格でモバイル機能を求めているプロフェッショナル向け	軽量でスマートなデザインのワークステーションを求めているプロフェッショナル向け
モデル	Dell Precision™ M2800ワークステーション	Dell Precision M3800
プロセッサ	クアッドコアプロセッサ	4コア搭載のインテル® Core i7 4702HQ (クアッドコア 2.20 GHz、3.2 GHz Turbo、6 MB)
オペレーティングシステム	Windows 7 64ビットProfessional	Windows 7 Professional
メモリ	8 GB、1600 MHz、DDR3、NECC	16 GB、DDR3 UDIMMメモリ、1600 MHz
プライマリストレージ	1 TB: 8 GBハイブリッド	256 GBミニカード型ソリッドステートドライブ
ストレージの追加	オプション	オプション
グラフィックスカード	AMD FirePro W4170M (2 GB GDDR5 メモリ)	2 GB NVIDIA Quadro™ K1100M
ディスプレイ	15.6インチFHD (1920 x 1080) アンチグレアLED、シングルまたはデュアル 20インチ、24インチ、27インチ、または30インチDell UltraSharp	15.6インチUltraSharp™ IGZO QHD+ Touch (3200 x 1800) ワイドビュー、LEDバックライト、プレミアムパネル保証、シングルまたはデュアル20インチ、24インチ、27インチ、または30インチDell UltraSharp

推奨構成は使用開始にあたっては適切ですが、個々のお客様に必要な要素は、用途に応じて異なることがあります。

オプションは、地域や販売チャネルによって異なる場合があります。

タワー、モバイル、ラックの各種フォームファクタを含むその他の推奨製品については、Dell Precisionワークステーションアドバイザーを参照してください。

©2014 Dell Inc. All rights reserved.

今こそ、前進するときです

どんな良いものにも必ず終わりは来ます

2014年4月、長期に渡って提供されてきたMicrosoftのOS、Windows XPもその時を迎えました

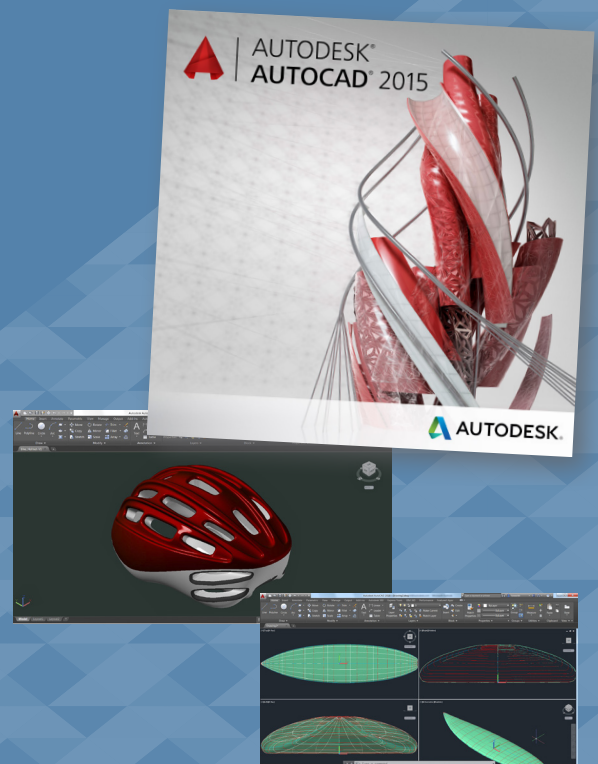
4月8日でWindows XPのサポートが終了したことを受け、ワークステーション上でXPを使用している企業と組織は将来に不安を感じています。セキュリティリスクとマルウェアに遭遇する機会は増加し、即座に利用できる修正プログラムはなくなりました。サポートコストは増加し、保証は終了し、モバイルコンピューティングへの移行は難しくなり、旧式の機器の再販価値は急落しています。大きな打撃は、Windows XPを利用している設計およびエンジニアリング会社はAutoCAD 2015にアップグレードできないことです。

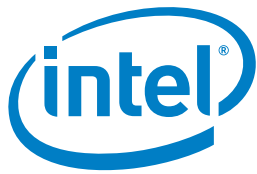
一方、新しいテクノロジーと次々に開発される設計アプリケーションの機能は、最高レベルのパフォーマンスを発揮するために最新のシステムとハードウェアを必要とします。Windows XPを使用する企業は、瞬く間に取り残されてしまうという大きなリスクを背負っているのです。

今こそ、前進するときです。Windows XPのサポート終了は、ワークステーションテクノロジーを刷新する絶好の機会をもたらしました。新しいDell Precisionは、モバイルワークステーションから世界で最も強力なワークステーションまで幅広い製品を取り揃えています。Dell Precision製品ライ

ンは、必要とされるすべてのパワーと柔軟性を提供します。どのDell Precisionワークステーションも、エンドユーザーの生産性を最大限に高めるために設計され、カスタマイズアプリケーション、任務に特化したアプリケーション、ISV認定アプリケーションに対応するので、お使いのソリューションが最大限のパフォーマンス、機能性、信頼性を発揮できるという大きな安心感が得られます。

決断がまだなら、今こそワークステーションソリューションを刷新するときです。決断を先送りするほどその代償は大きくなってしまいます。





少ないコストで SSD並みの パフォーマンス



インテル・キャッシュ・アクセラレーション・ソフトウェア – ワークステーション (インテルCAS-W)とは、ワークステーションを対象とした初のエンタープライズ向けキャッシングアクセラレーションソフトウェアアプリケーションです。

ワークステーションで大規模なデータファイル进行处理するプロフェッショナル向けに設計され、完全なソリッドステートドライブ(SSD)ソリューションの数分の1のコストでSSDを提供するこのアプリケーションは、Dell Precisionタワー型およびラック型ワークステーションでのみ提供されています。

現在のキャッシングソリューションには、すべてのデータが一様に処理されるという問題があります。インテルCAS-Wは、加速する必要のあるデータの種別をユーザーが効果的に選択できるようにすることで、より良好なコントロールを提供し、パフォーマンスを最適化する、独自の

データキャッシングポリシーによってこの課題を解決します。

こうした使用頻度の高いホットデータをSSDキャッシュに配置し、容量をフルに活用するため、ストレージシステムのレイテンシが削減され、パフォーマンスが著しく向上します。

残りの使用頻度の低いデータ(コールドデータ)は、回転ディスクを使うハードドライブなど、比較的パフォーマンスの低いメディアに格納できます。また、インテルCAS-Wは、システムでワークロードを実行中でも、信頼性の高い継続的なデータアクセラレーションを提供し、システムメモリキャッシング(バッファキャッシュ)を可能にすることで、パフォーマンスを最大限に高めます。

AutoCADやその他のソフトウェアアプリケーション上でのテストの結果、インテルCAS-Wによってパフォーマンスが飛躍的に向上することが確認されました。

テクノロジーの 波に乗る

KKL MachineがDell Precisionに信頼を寄せる理由



カリフォルニア州に本社を置き、フロリダ、オーストラリア、南米、フランスなど、世界サーフィンの中心地でネットワークを展開するKKL Machineは、Dell PrecisionワークステーションテクノロジーとAutodeskのAutoCADを使用して、主要サーフボードブランド数百社の7,000を超えるマスターサーフボードおよびウェイクボードのシェイプの検証、修正、生産を行っています。

微妙な調整がパフォーマンスに大きな差をもたらし、わずかな誤差が安全性に深刻な影響を及ぼす環境では、どんなミスも許されません。KKL Machineの社長Larry Bichmann氏は、「サーフボードには見た目以上にはるかに多くのテクノロジーが駆使されています。例えば外観は全く同じに見える2つのサーフボードでも、パフォーマンスが大きく異なることがあります」と言います。

サーフボードのブランドと設計者から再現したいマスターシェイプを支給されると、KKL Machineの専門家はそのボードを検証し、必要なデジタルデータをすべて取得してシステムにロードします。このテクノロジーのおかげで、継続的に生産する、または個人のニーズに見合うボードをカスタマイズするために必要な、正確なシェイプを処理して再現し、デジタルデータを直接マシンに転送することができます。



「私が作成するモデルは膨大な数の点群データを含む大規模なものです。モデルの処理に使用するコンピュータには、高い処理能力と、このような点群データを3Dでリアルタイムで移動できる機能が必要です。Dell Precisionワークステーションなら、デジタルプローブからサーフボードデータを取り出してAutoCADに配置し、サーフェスを作成し、特定のブランドや個人のニーズに合わせてボードのシェイプを変更することができます」

Tyler Hanel氏
CAD/CAMエンジニア
KKL Machine

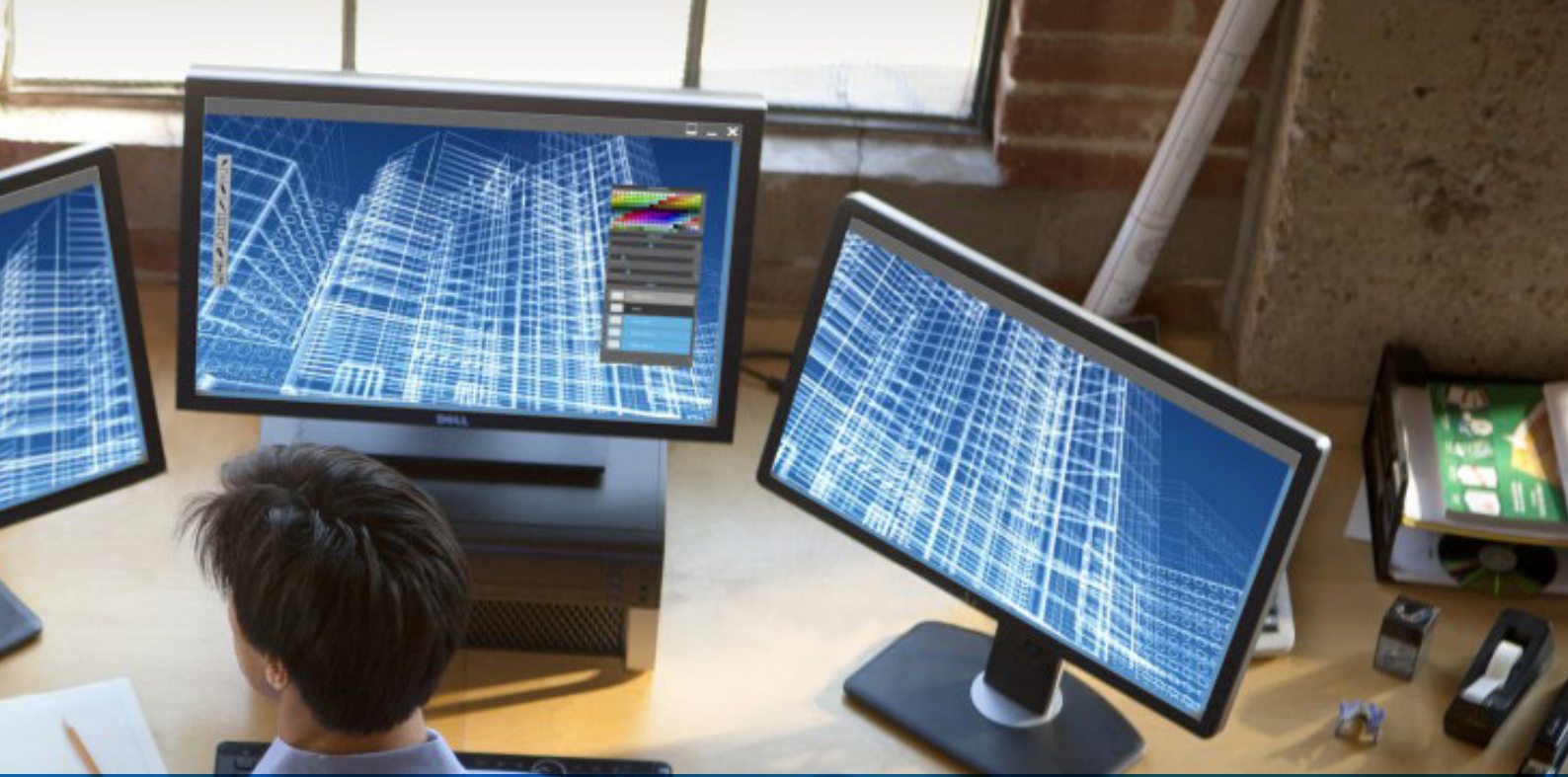


ブルースクリーンの発生を回避

デルの特許取得済みReliable Memory Technology (RMT)により実現



他のワークステーションはメモリのエラーを特定するエラー修正コード(ECC)メモリを搭載していますが、デルのRMTはワークステーションの保護レベルをさらに2段階引き上げます。



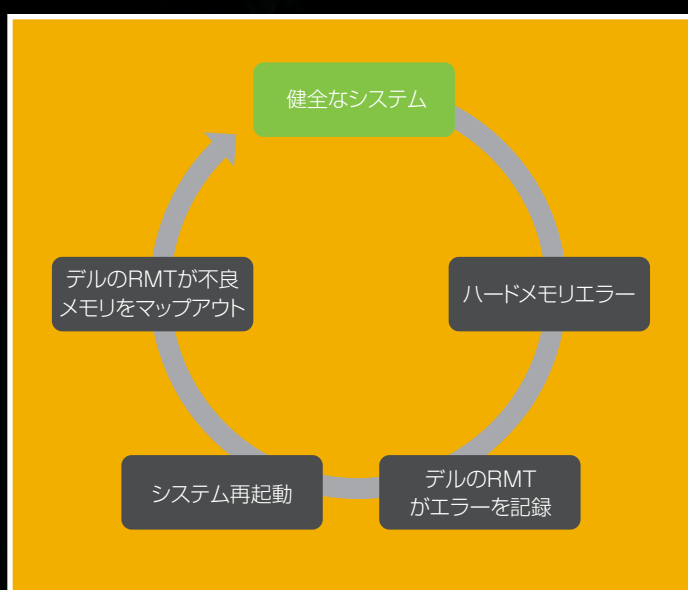
その1...

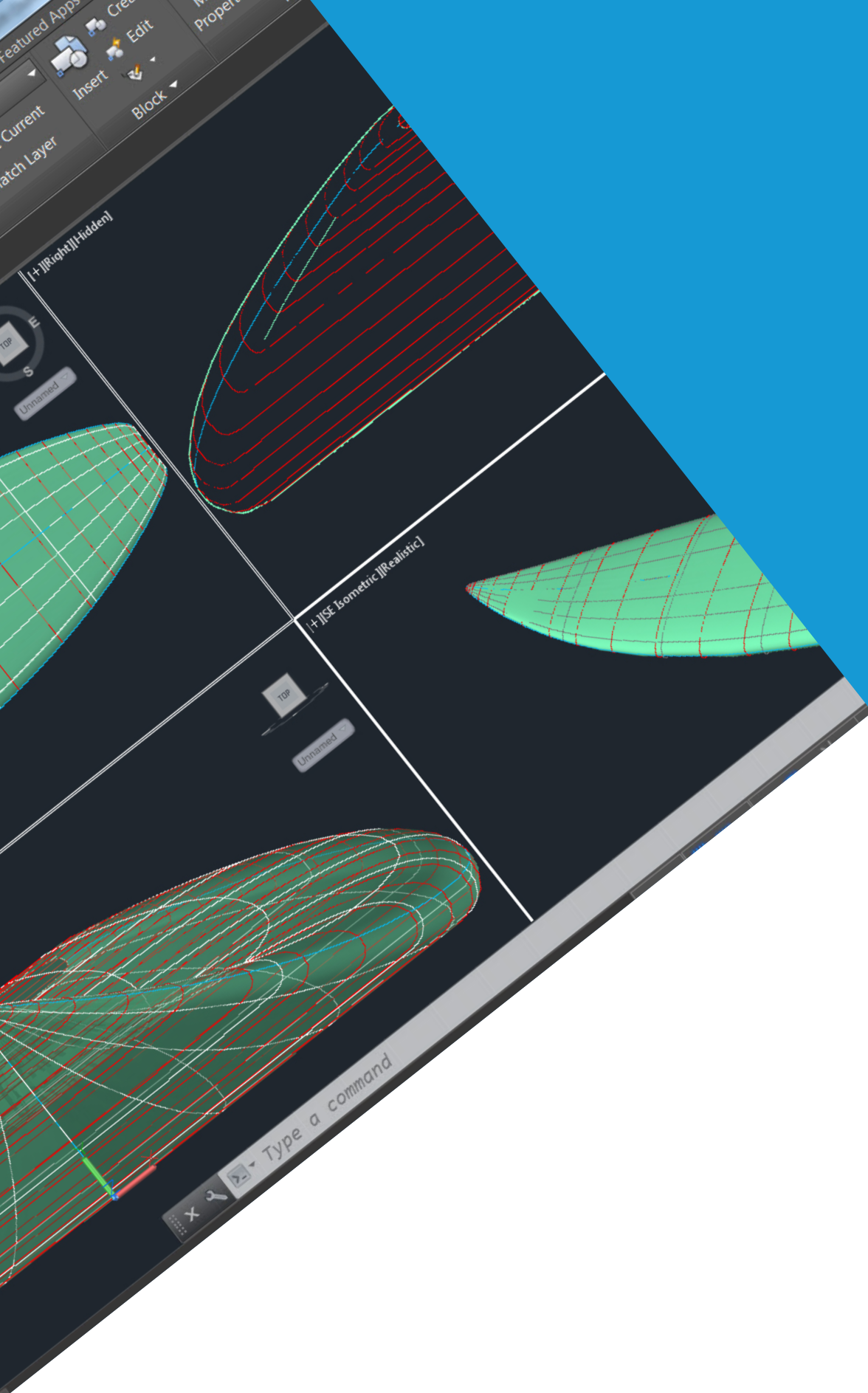
RMTは、ハードドライブのエラーマッピングテクノロジーと同様の概念で、DIMMのハードエラーとマルチビットソフトエラーを検出し、問題を除去して修復します。したがって、コストのかかるダウンタイムと、ITサービス(IT部門への電話、診断の実行、システム内部へのアクセス、障害のあるDIMMの交換など)が発生することはなくなります。RMTは再起動時に次のことを行います。

- 個々のDIMMの欠陥部分をマッピングします
- 欠陥とDIMMの場所を不良としてBIOSに報告します
- 使用されるシステムメモリから、これらの不良セルとその近くの少量のセルを取り除きます
- システムを再起動するだけで、オペレーティングシステムに認識されていた欠陥領域をRMTが除去します。アプリケーションや重要なシステム機能は、マークされたすべての領域を迂回して動作を続けるので、ハードウェアの交換は必要ありません。まるで不良メモリが存在しなかったように、スムーズでエラーのない動作が確保され、システムのクラッシュやアプリケーションエラーが削減されます。

その2...

デルのRMTは、メモリDIMMのメモリの問題の発生回数を記憶します。問題が7回を超えると、特定のメモリモジュールの交換が必要な可能性があることをユーザーに通知します。したがって、障害のあるDIMMシステムの特定ののために診断やメモリテストを実行する必要がなくなり、ユーザーとIT部門の時間を節約できます。

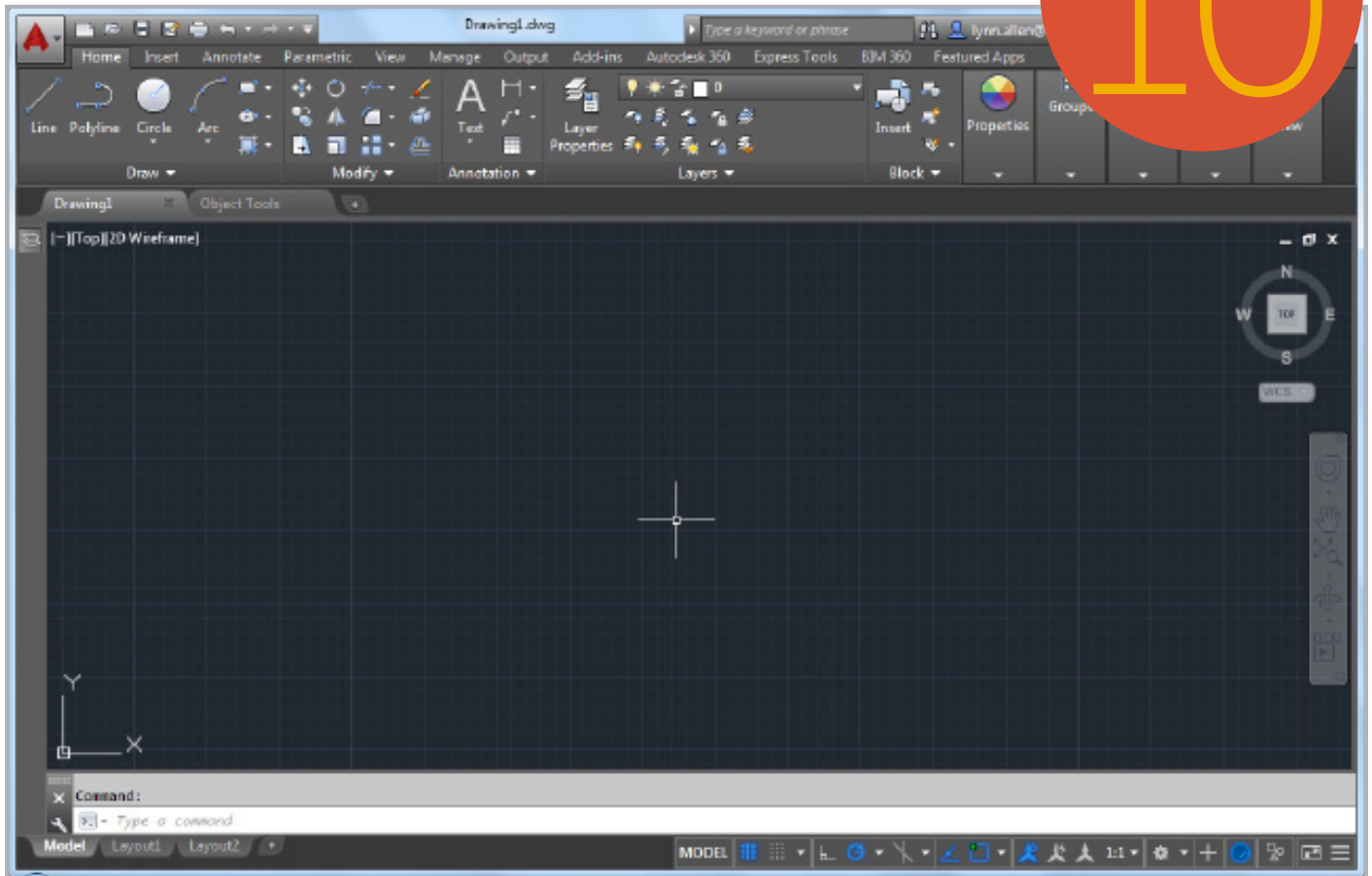




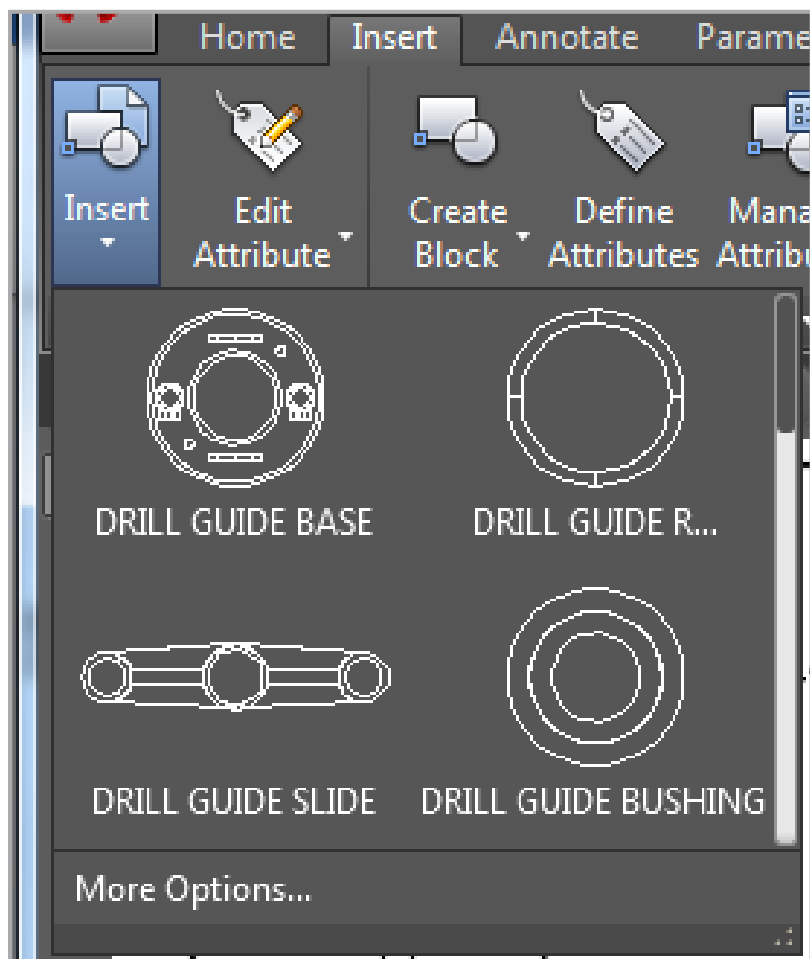
- Dellの研究所で実施された先行テストに基づきます。重量は構成および製造時の条件によって異なります。
- Venue, Venue Pro, DELLロゴは、米国Dell Inc.の商標または登録商標です。
- Intel, インテル, Intelロゴ, Intel Inside, Intel Atom Inside, Intel Core, Core Inside, Ultrabookは、アメリカ合衆国および／またはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- CATIA, SolidWorksは、ダッソー・システムズ (Dassault Systèmes) もしくはダッソー・システムズの子会社の米国およびその他の国における登録商標です。
- NVIDIA, NVIDIAのロゴ, QuadroおよびTeslaは、米国およびその他の国におけるNVIDIA Corporationの登録商標または商標です。
- AMD, FirePro, ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, inc. の商標です。
- その他の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されている仕様は2014年4月現在のものであり、仕様が変更する場合もあります。

1

刷新されたユーザーインターフェイス

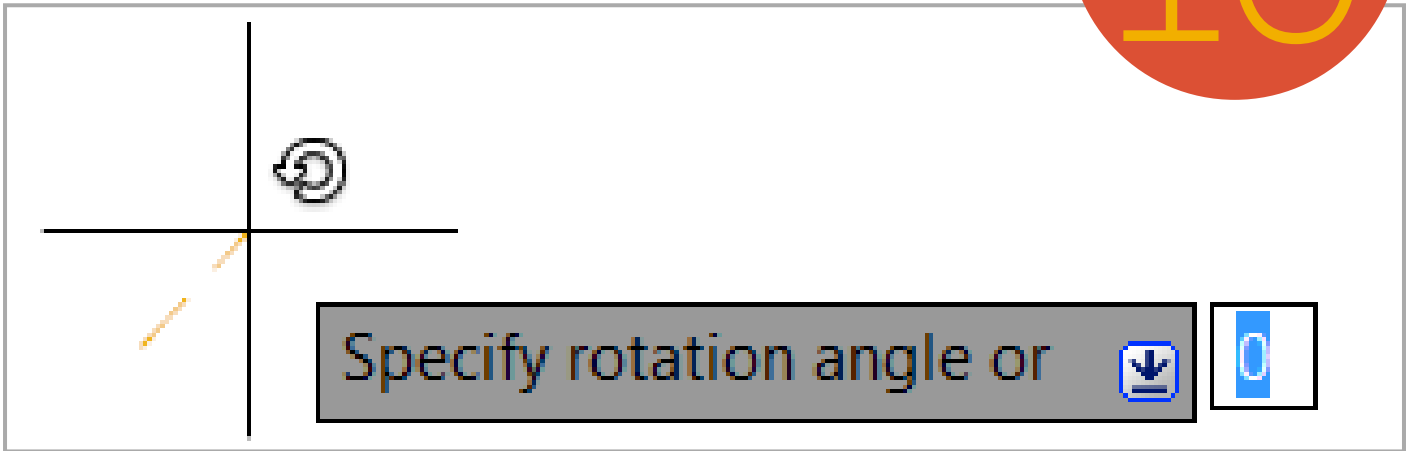
Top
10

AutoCAD 2015では、UIが刷新され、さらに使いやすく効率的になりました。採用されたダークな画面により、目への負担が軽減されたほか、直線とカーブが瞬時によりスムーズに表示されるようになりました。



ブロックなどの機能は、リボンから即座に使用できます。文字スタイルや寸法スタイルなどの名前の付いたスタイルに素早く視覚的にアクセスできます。

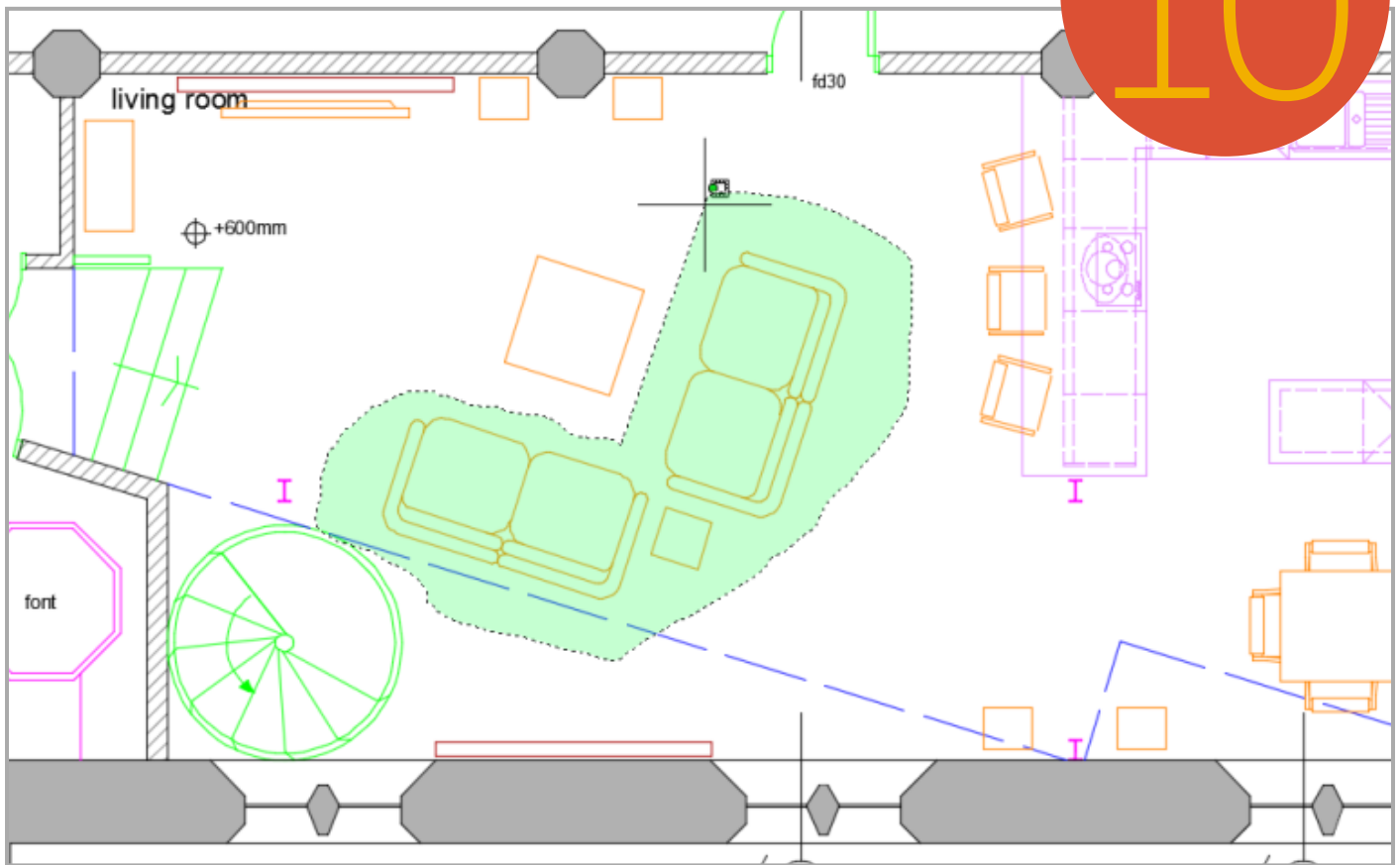
3

バッジで強化された
視覚的フィードバック

描画および編集プロセス全体を通じて情報バッジが表示されるため、いつでも適切なコマンドを使用できます。

4 新しい投げ縄選択機能

Top
10

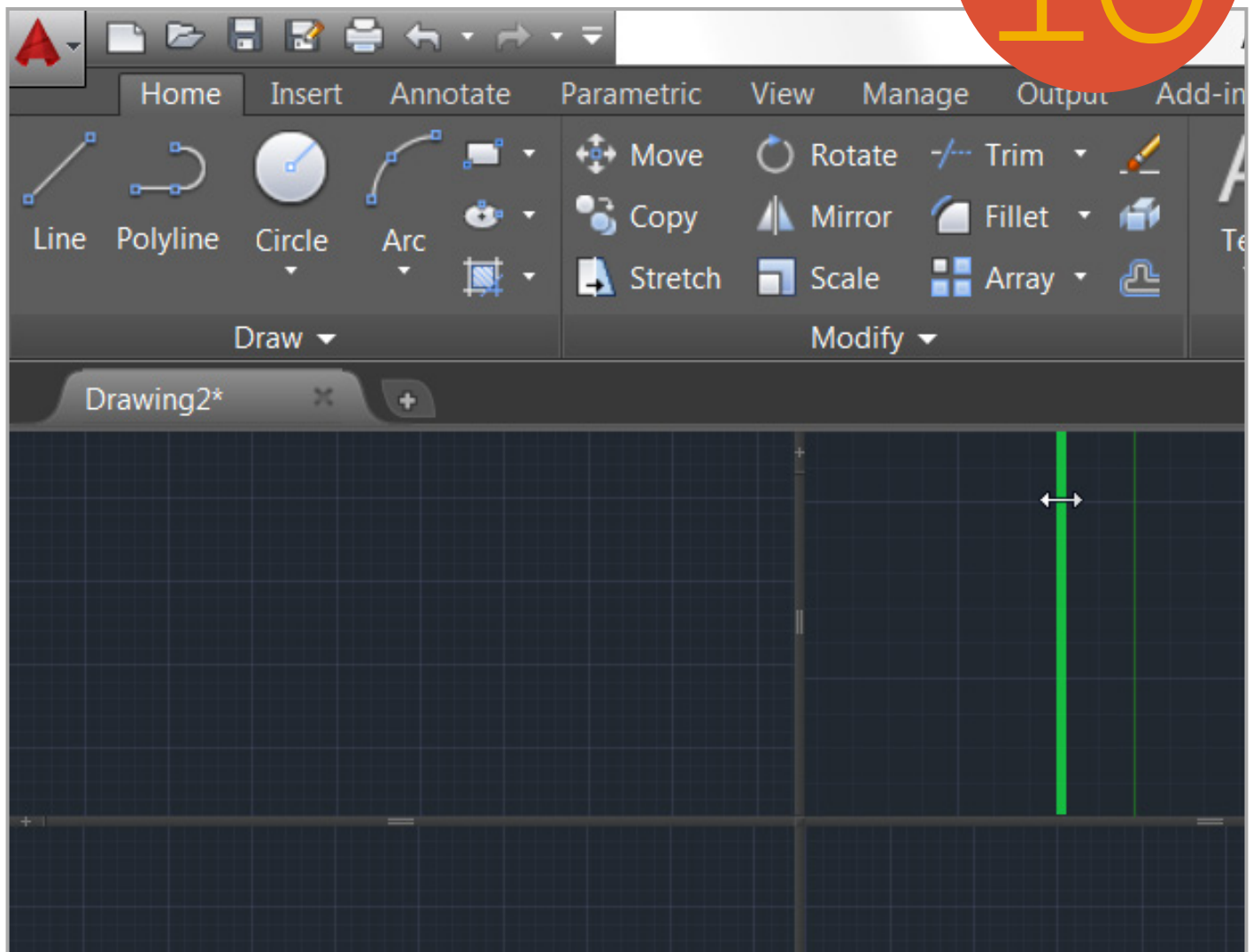


オブジェクトの選択時にカーソルを押しながらドラッグすると、新しい便利な投げ縄オプションを使用できます。または、「F」キーを押すと、フェンスオブジェクト選択機能に素早くアクセスできます。

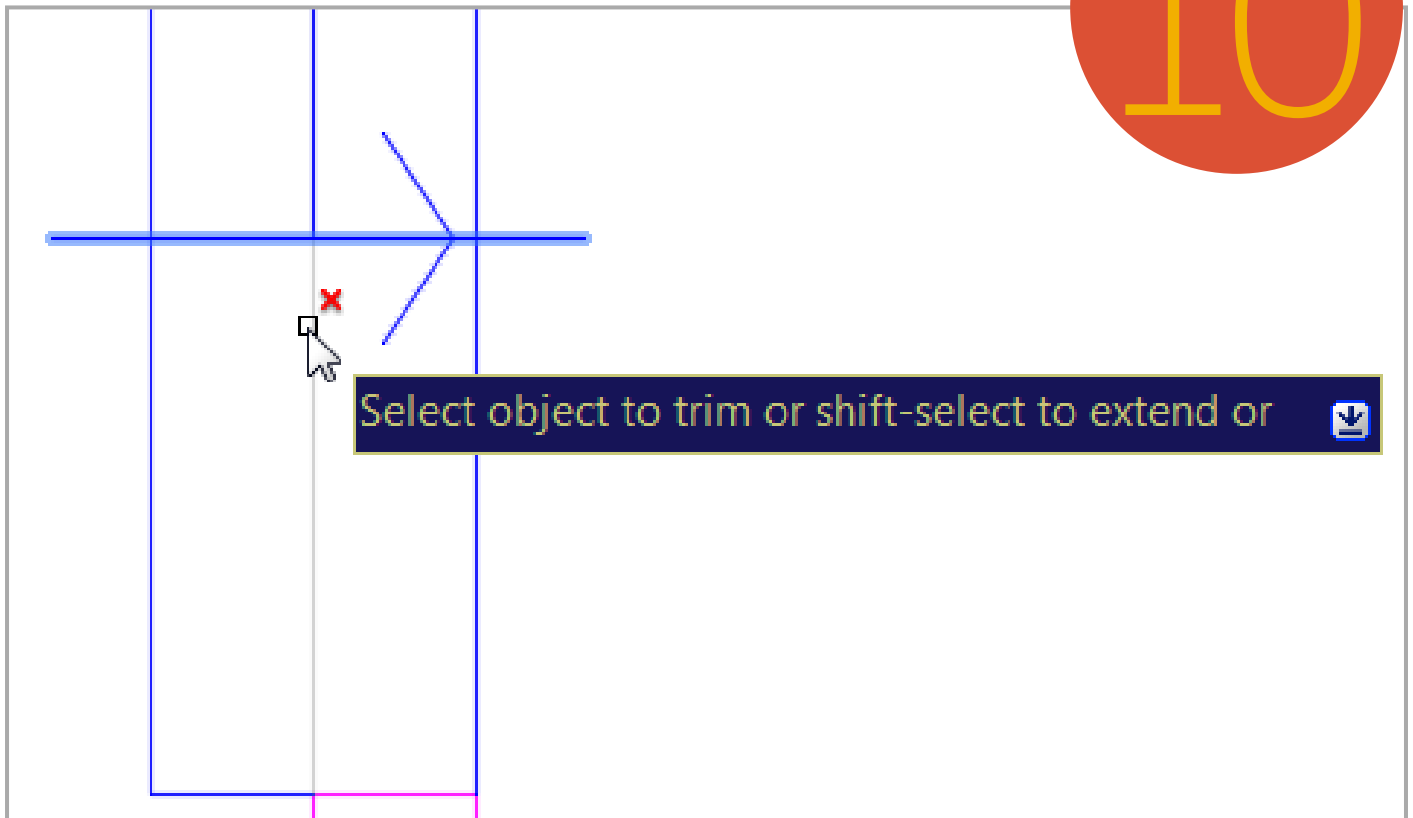
5

強化されたモデル
空間ビューポート

Top
10



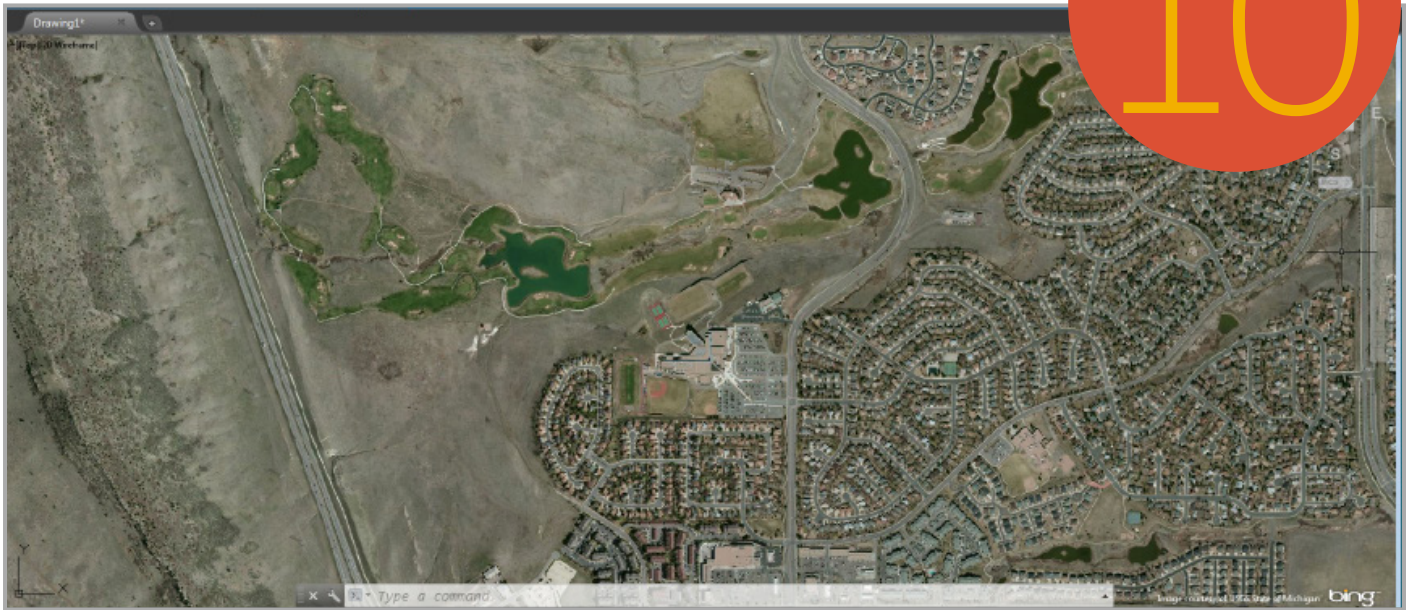
名前付きビューポートのサイズ変更、追加、削除を簡単に行えるようになりました。



トリム、延長、長さ変更、プロパティコピーなどの多くの編集コマンドの結果を、実行前にプレビューできるようになりました。コマンドを実際に実行して取り消す手間を省けます。

7

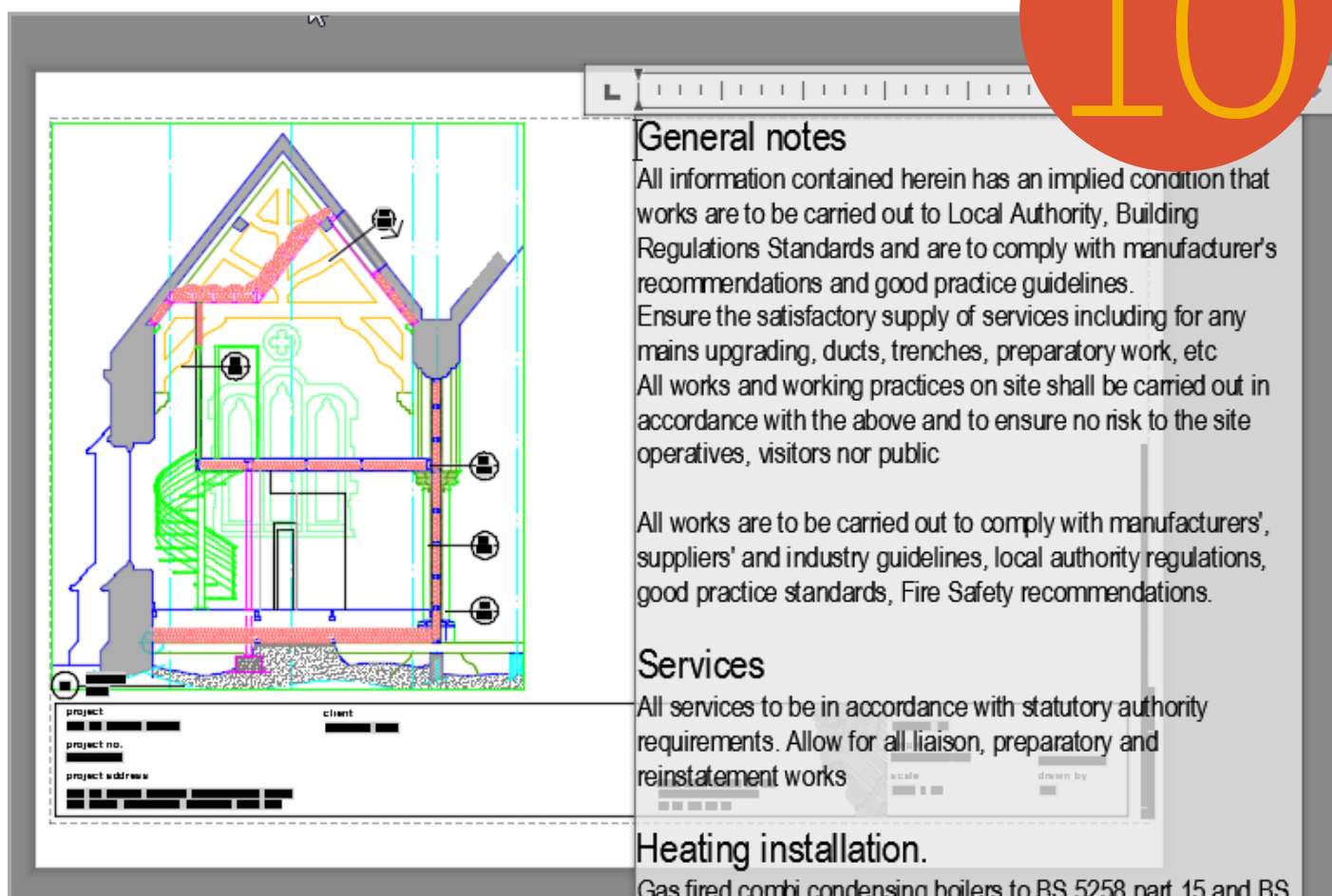
改良された地理位置情報機能

Top
10

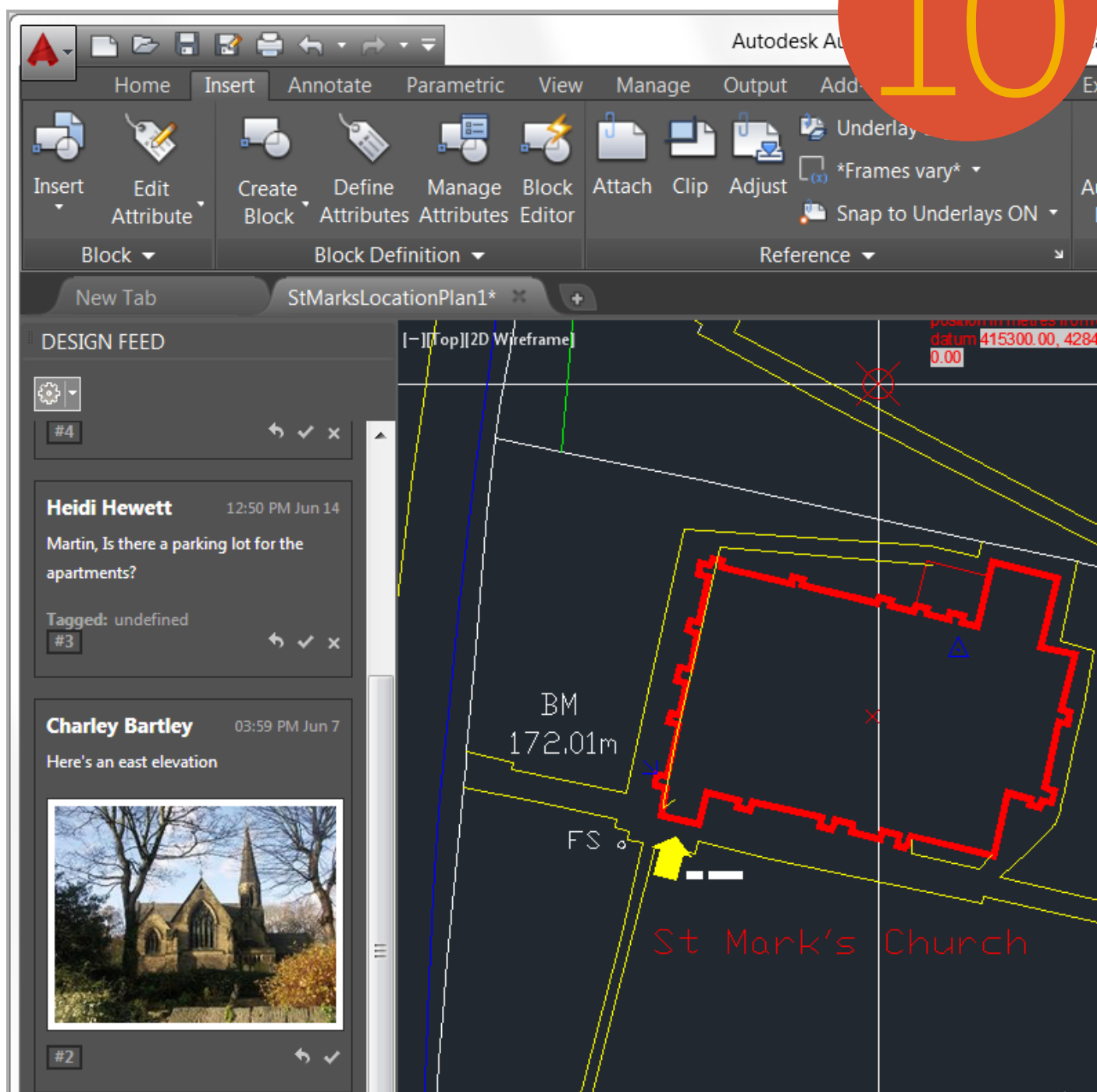
図面ファイルにマップを簡単に追加し、トリム、リファイン、印刷を容易に行えるようになりました。

8 強化されたテキスト機能

Top
10



透過的なインターフェイスや、箇条書きと番号付け機能、上付き/下付き文字、分数の強化によって、これまでよりスムーズにマルチテキストを操作できるようになりました。新しい文字列位置合わせツールを使えば、テキストの位置合わせも簡単です。



AutoCADの図面内でフィードバックや他のチームメンバーとの通信機能が利用できるようになり、図面コラボレーションが改善されました。

10 リアリティキャプチャ

Top
10



Autodesk RECAPを使用して密度の高い点群データを素早く作成し、AutoCADの図面に簡単に取り込むことができます。